（日曜日）　昭和26年（1951年）7月22日　日日城磐　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　（日刊）　第288号　（1）

磐城日日

発行所　磐城日日新聞社
福島県石城郡小名浜町字五一番地
電話代表三六七番　二一九番
振替口座仙台三一三五五番
編集兼発行人　長瀬芳郎

# 花火は十萬圓の豪華版
# 港まつり最高潮
## 人氣をさらう野球大會

二十一日の花火大會は正午より十分乃至二十分おきに晝間は五段雷鳴を主として打ち揚げその間に王吹龍、鯛、港まつり、兩中分煙龍、双玉龍、福助等を織り込んで打揚げ午後八時よりは二、三分置きに連續的に柳に變化月四方、群光晴雨、柳に京錦、引先紅光露、柳に横連星、暗夜光月等百余發を打揚げて祭典氣分をいやが上にもりたて町一帶は人の波で燦爛たる港まつりは今や最高潮に達し、殊に九時九時四十分十時の三回に亘つて三千噸岸壁上に展開された仕掛花火は豪華そのものであり見る人をして眼をみはらせずにはおかぬものがあつた、また小名浜町主催、東北電力小名浜營業所並に本社後援による照明コンクールも二十六店舗の參加を得て夜の街頭に異彩を放ち道行く人の眼をさそつているが二十一日午後八時より審査員水野町長、飯塚町議松田營業課長、安田營業所主任、長瀬本社長等が各店舗を訪れ嚴密なる審査を行つた

二十日午前十時より行われた濱三郡野球大會は余りぱつとしない天候のためか海水浴の人氣を引きさらつた形で大觀衆を集めた中に全泉——日本水素によつて火ぶたが切つておとされた、第一日の成績は次の通り

第一試合
日本水素8A——1全泉
投　岡本、海老澤　馬目（昭）
捕　樫村、大森　大木
本壘打　吉田（水素）

第二試合
吳羽化学7——3湯本礦業所
投　仲野、星野　長澤、佐藤、野本　杉田
捕　村上　須藤
本壘打　岩間、小野（吳羽）斎藤（湯本）
三壘打　斎藤（湯本）
二壘打　市川（吳羽）

第三試合
全勿來6——3全小名浜
投　山田　赤津、馬目　高久田
捕　鈴木　宮野、角田
二壘打　小泉（小名浜）森（勿來）

この一戰は勿來に一日の長あり小名浜の敗因は投手交代の機を逸したとにあり、徒らに焦燥せるベンチの樣相がまざ〳〵とプレーに表われていた

小名浜は一日も早く古井戸の蛙式戰法より脫皮して所謂近代的な野球を身につけるべきで、特に攻守兩面に於ける走法は研究する余地が充分にあると思われる、中堅手の拙劣なプレー振りがその見本の一つ

第四試合
全植田5——3全江名
投　小野、橋本（兄）　吉田　近藤
捕　吉野　中田（壽）
二壘打　根本、水部、佐藤（植田）作山（江名）

二十一日の第二回目は常磐鹿島礦と吳羽化学により試合が開始された
吳羽化學9A——0鹿島礦
投　仲野、星野　渡邊、佐藤、野本　鐵田
捕　藤枝、村上　渡部
二壘打　古頭、小野（吳羽）

（二十一日正午）

# 魚市場で街頭錄音
## 町長杯爭奪庭球大會

第三日行事

庭球大会は午前九時より小名浜一中コートに於いて縣下及び茨城地方より選抜した選手が二百余名参加してトーナメントにより町長杯爭奪戰を展開する

弓道大會も午前十時より小名浜消防署裏の道場で福島、茨城縣下より百名が集まり金的、揚的、五色的、競射等を行う、カッター競漕は小名浜水産高等学校に於て新造したカッターにより三千噸岩壁より魚市場方面に向つて競漕する

NHK街頭錄音球は本二十二日小名浜に來町、午後一時より魚市場前にて「海難事故は如何にすればなくするか」と海に關係深い問題を捉えて、各層の意見を聽取する予定である

昨年六月より本年五月まで過去一ケ年間の全國的な海難統計を見ると年間三千九百一隻で一日約十一回毎に一隻の割合で船舶が沈沒、坐礁、漂流等事故を發生している事に依りこの損害は一日一億円と推定されている、又其他一二五六　三二%
其原因を深く探求する事により事故を防止する事は資材の保護と尊い人命保證のため有意義な企画とされている

行方不明　四八　一%

# 山本ハル子出演
## 最後を飾る藝能大會

本社主催、みなと祭協賛〝鄉土一流藝能人大会〟は愈々本二十二日午后一時より小名浜劇場に於て開催されるが一流人の競演とあつて前人氣は沸騰盛況を予想されている

番組は左の通り

①バンド演奏
ヘイ〳〵ブギー
常磐炭礦輕音樂團
指揮者　城　勇

②歌謡曲　情熱のルンバ
管野　ハル子
伴奏　輕音樂團

③歌謡曲　白夜行路
吉田正一
伴奏　輕音樂團

④箏曲　千鳥
替手　佐藤杉眞志
本手　飯村　杉郁
尺八　前田力

⑤バンド演奏　バナナ娘
⑥歌謡曲　熊祭りの夜
藤田荘行
伴奏　輕音樂團

⑦歌謡曲　夜來香
早坂玲子
伴奏　輕音樂團

⑧舞踊　都鳥
花柳登代繁
長唄　杵家十茂代
社中

⑨歌曲　カルメン
山本ハル子
伴奏　增子操

⑩ピアノ獨奏　月光の曲
増子
操

⑪バンド演奏
別れのブルース

⑫歌謡曲　江の島悲歌
管野　ハル子
伴奏　輕音樂團

⑬歌謡曲　青春のパラダイス
吉田正一
伴奏　輕音樂團

⑭舞踊　雨の五郎
花柳登代繁
長唄　杵家十茂代
社中

⑮バンド演奏
串本ルンバ

⑯歌謡曲　リラの花咲く頃
藤田荘行
伴奏　輕音樂團

⑰歌謡曲　夕月峠
早坂玲子

⑱歌謡曲　越後獅子の歌
佐藤修次

⑲歌曲　庭の千草
山本ハル子
伴奏　增子

⑳バンド演奏
ジャングルブギー

㉑歌謡曲　愛のスイング
早坂玲子
伴奏　輕音樂團

㉒歌謡曲　アンコ可愛や
佐藤修次

㉓小名浜小唄
山本ハル子
早坂玲子
滝

# 駒木根、鈴木落つ
## 小名浜町農委選擧

二十日行われた小名浜町農業委員の選擧結果は次の通り当選

一五九　吉田　義雄
一五五　松本　憲
一四一　山野邊　清
一三二　箱崎　吉平
一三一　西丸　勝利
一二九　村上　利雄
一二八　高橋　庵
一二八　遠藤　英徳
一一九　渡邊　有
一一九　大和田吾平
一一七　高萩　政記
一〇五　草野　武

一〇一　飯塚新四郎
一〇〇　橋本　雄吉
九八　吉田　利治
九三　駒木根忠三
九二　丹野　平治
八九　小泉農夫也
八五　庄司　菊雄
六九　鈴木　一男

次点

# 夏休みの子供會（勿來）

勿來町小、中学校では二十一日までの一ケ月間、夏季休暇となるので十八日午後一時より勿來町第一小学校講堂に於て各學級より三名の代表生が出席「夏休みの生活をどう過すか」と題して協議會を開催した、議長には中学校生徒代表を推選、夏休み中を學生として家庭に於ける生活について協議、各級代表共大人におとらぬ程活發な意見をはき先生並に父兄に對して感銘を與えて大成功裡に終了

# 遺兒に学用品贈る
## 湯本婦人厚生會の美擧

湯本町婦人厚生会では今春より同會の賛助会員を募り会費も四万數千円になつたがその一部をさいてこの程遺兒慰安の目的から湯本、常磐、中、高の学童遺兒約百六〇名に鉛筆一人当り一ダースづつを贈り町民から感謝されている

なお同会では基金募集のため素人のど自慢演藝大会を開催することになりその外遺兒の海水浴等を計畫目下準備中である

# ひばり子供會で早起會

泉ひばり子供会では夏季休暇を利用して緑陰早起會を泉公民館後援のもとに二十四日より一ケ月毎週日曜日午前六時より學科復習、七時より運動を行うことになり小、中学生の多數参加を要望している

# 『漫文』
## 無閑有題 ①
### 茨玲之助

前置き

有閑無題という時代はもうなくなつた。ひまがあつて題目も問題もないという、しごくのんびりした世は一体いつ頃だつたろう。たしかにあつたような氣もするが、又まるでなかつたような氣もする。たしかにあつたとしてもこれではまるで生甲斐もなかつたろう。功成り名をとげた老人が、うつら〳〵と晩年を送るたぐいでありますが、これはそんなに魅力のある境地ではない。

もつとも魅力のあるのは、有閑有題の境地だ。ひまがあつて本當にとつくめる題目があつたら、どんなに人生が多彩になるか。然しこれは昔の夢今は望むべくもない。

せめて無閑無題と思つても、それすらもかなわない。憫なや無閑有題のあじけなさ。ひまがないのに題目がありすぎる、どうにもこうにもとつくみようがない。せか〳〵してうわつらばかりなでてるような此の頃の生き方である。深夜しみ〴〵悲しいと思う事もあるけれど所詮今の世に生きる者の、これが悲しい宿命と思つて、やはり生き抜いていかねばなるまい。

忙中閑ありという事もある。私はこの一文の中て無閑の中に題目をみつけて、勝手氣ままな放言をしたいと思う。もとよりまとまりのない寸感斷想なのだから、生活を論じ文化を語つても、つまりは漫文であり漫評であり、漫画以外ではあり得ないのだし、大してためにはならないけれど、たしの目なり心なりにうつるものが、讀者各位にはどんなにうつつているか、考えあわせていただけると又面白い味もでようというものである、最初から漫文とことわつてあるのだから、責任を問われるような事は書かないつもりだし、責任などというような、そんな緊張したいかめしいものには絶対にならない。上の空を繪そらごとと思つて貰いたいのである。

もつとも魅力のあるのはそんなに魅力のある境地ではない。

もつとも魅力のあるのはそんなに魅力のある境地ではない。

もつとも魅力のあるのはそんなに魅力のある境地ではない

日日磐城
昭和26年（1951年）7月22日（日曜日）　第283號　【2】
新聞定價一ヶ月60円（月曜休刊）一部賣3円
（可認物郵便郵種三第）

# 植田町定例町會
## "自警廢止"を可決
### 助役に吉田信夫氏を承認

植田町議會は町役場会議室に於てこの程開催出席議員二十一名（一名欠）午前十時二十分開會、小野塚議員より緊急動議として自治制の立法機關たる町議會は、少數な人格が構えている、然るにこれを構成する議員の緊張味に欠けることは時間の觀念の薄きを以て證される可く町民に申譯ない、以後お互に自覺せねばならないと力說すれば齋藤議長、率直に御說尤もであると答えて靜かに議長席についた

▽第一號議案
役場職員の給與規則中一部改正の件
吉田庶務課長より說明あり中根議員より年次休暇二十日とあるが適續休暇した場合事務に支障なきや、又成瀨議員は勞規法に準據して作つたものか、休暇日數を勤續年限に拘泥せず一律に續利を附與して差支えないか等質問があつたに對して小野塚議員より此の問題は分科審談会に於て愼重に審議して上程したもで賛成されたいといえば下山田議員も同調總務委員会に於いて審議した原案を可決

▽第二號議案
鮫川河川改修工事の件
渡邊町長より改修工事費は本年度二千五百万円であるがその内植田町は百五十六萬余圓、錦町九十六万余円を縣に寄附する件を說明あり北郷議員は協議会に於て本件は充分に論議檢討したが鮫川河川改修は町として目下の急務であり毎年こうむる被害の現狀よりみて町の熱望するところで是非とも決行したいと思うと賛意を表明すれば一同異議なく可決した

▽第三號議案
旭町通り道路改修の件
異議なく決定

第四号議案
町營存廢に關する件
下山田議員は自分は存續に賛成する、先きの協議会に於て町民投票と決議されたが本会議に於てお互に賛否の意見を批陳してはと發言すれば、小野塚議員協議会に於て充分檢討したので直ちに裁決されたいと反駁、小川、鷲兩議員下山田議員に同調して自警の必要性を强調した、そこで議長は存續賛成者の起立を求め下山田、小川、鷲の三氏起立して不賛成十八名の結果廢止と決定八月中旬住民投票を行うことになつた

▽第七號議案
追加更生予算の件
成瀨議員より歲入の面で今少し所得の出きる研究の必要なきや、町民は町の財政問題に關しては相当に關心をもつていると思うといえば、町長は直ちに住民税に影響するようなことも出來ず充分考究して善處したいとのべ、佐藤議員より台町の散水問題を成瀨議員より役場廳舍内設備の改善より他に急を要するものに着目されたいといえば議場に哄笑が起る北郷議員より散水の件については植田町の關門をなしている駅前通りのことであり下水道の改修と路面の整地は都市計畫の面よりみても優先的に実施されるのが当然であり、地元町民の熱意によつて撒水車を設置することは町に対して協力したもので感謝すべきである、四、五万位の補助をしたかつたが二万圓しか計上されなかつたことを遺憾とするといえば小野塚議員より二万円の補助は過少である、町のためにも最高の補助をすべきだと増額を主張、下山田議員も町長は今少し増額の意志ありやとつめよる、そこで町長は傍聽にきていた直接關係ある受益者代表に二萬円を内示したところそれを諒解されたので これで決議されたいと裁決を計れば成瀨議員等原案を支持して決定

▽第九號議案
助役推薦同意を求むるの件
生みの親の渡邊町長苦痛をおもてに表わし空席三ケ月の間靜かに自薦、他薦の候補者をよく檢討して今日最後の斷を下すに至つたことを述べ、前助役村松氏を愼重に置いて町内の空氣を打診したが氏と相容れられないものがあるを知り廳内より拔擢する決意をなし吉田信夫氏を推した次第で同意をされたいとの言に對して小野塚議員より前助役の人となりは充分研究してきたが吉田氏の手腕力量は知ぬ十日位の猶予を主張したが全員拍手のうちに同意承認した

## 船荒し遂に捕る
### 小名濱署のお手柄

小名浜港内繫留船舶より船具類の盜難事件は船主は勿論取締官廳としても頭痛の種であつたが係官の懸身的な努力により窃盜団の一味四名が去る十九日町署に逮捕された
小名濱町古港一一七漁夫宮下晉治(二〇)は友人數名と共謀し七月十二日夜間相馬郡中村町松川港にて早川浦吉氏所有の船舶より五十馬力の機關部品(時價十二萬五千圓相當)を物取小名浜に運搬同町古港高橋リン方に隱匿した。それを奪おうとした龜造は短銃を放ち、平次は傷ねず。平次が一と芝居打ち、欺いたとは知らず、龜造とお喜多は繪圖の隱し場所から平次の仕掛けて置いた偽の千圓箱を運び出して高飛びしようとしたが、平次が躡み込む。平次得意の投げ縄は龜造の短銃を封じ遂に六人殺しの元兇をあげた龜造に監禁されていたお靜は平次によつて救い出されたが、お榮は火の中に平次とお靜の幸福を願いつゝ絶命した。
（26・4・28日　磐城座）

賣却先を物色中なる事を町署にて探知一昨十九日宮下を緊急たい捕した、取調の結果同人は江名町下神白漁夫高津勝義(二二)同漁夫佐藤春夫(二七)…仮名…同馬目義雄(二〇)等と共謀し本年二月小名浜港内防波堤東方繫留中の關彰油店油送船に夜間傳馬船を利用し乘り込み機關室よりビリジーポンプ、オーターボンプ等二万円相當を窃取江名町三崎金村正一に賣却更に四月頃魚市場前に繫留中の盛昌丸に同様侵入してビリジーポンプを窃取同じく賣却遊興費に費消した事が判明したので關係者をたい捕し余罪追求中である
なお宮下は七月十二日相馬郡松川港にて新潟縣西蒲原郡内ノ町六漁夫渡邊照夫さんに因縁を付け暴行し全治二週間の傷害を與えている

## ジャンガラ練習（湯本町）

湯本町三區二八番目轉車業、多田周造氏は齲歯を間近に控えて常磐炭礦急傍若無人一同（十六名）を自宅前に集め毎夜七時から十時まで石城名物ジャンガラ念佛の練習を行つており町内に早くもお盆氣分をただよわせている

## 映畫紹介
### 映畫

大映・新演伎座提携作品

### 錢形平次

業平橋の下に千兩箱を背負った男の死體が浮んだ向う海岸の御用聞關右原の利助は病氣なので、娘のお品が藥をもんでいるというガラ八の報告で、平次は現場に駈けつけた屍体の袂にあつた手紙の端から判じて、三浦様溪という證跡の家を突きとめたが、様溪は何者かに慘殺された直後であつた。三浦家の奉公人達、弟子の賴之助、様溪の女房のお喜多、庭だというお榮、居候の浪人重太郎を順次に取調べて行くうちに突如、賴之助が暗殺された。様溪にも賴之助にも腕に蠍の目の刺青があつた。平次は奉行所の書類を調査して、莫大な公金を持つて逃走中の六人組の盜賊団があるのを發見し、この事件に關係があると睨んだ。一味の一人は現場で絶命していたが、その腕にも同形の刺青があつたからだ。様溪の家に集つた通夜の客常願寺の徹了、船宿の龜造、大槻源六郎、瀬川春甫、越後屋宗兵エらや洗つたが見當がつかない。三輪の万七も乘り出したし、與力の笹野新三郎は南町奉行の嚴命を傳えてくる。だが八方の捜査も五里霧中となり、焦燥する平次の苦心の態に、世話女房のお靜の心痛は増す。基会に集つた寛席に平次が現われた平次は公金強奪事件の一味を洗い上げ千兩箱の隱し岡面を突ぶ思慕を寄せた。お喜多と龜造はいい仲であり。自分は六人組の頭目の娘だと明したその父は既に死んだと云う。六人組の生き殘りはたつた一人になつた。『ではその一人は？』お榮が一切を告げぬ許え探索から手を退けという脅迫狀が舞い込み、暗討をかけられた。平次はその苦難を打ち破つたが、留守をまもる女房のお靜は、拉致されてしまつた。様溪の友人たちが、共同製作。脚本・監督になる映画で、幻想的な効果高級な映画だが、ろいろ奇抜な表現を使つて興味を呼びおこすように作られているので、映画そのものは誰の目にも面白く見られる。天藏と地上生活との対比がピイタアとジュウンの戀愛をめぐつてくりひろげられ最後はハッピイ・エンデイングに終るラヴ・ストウリイであるから、高級な内容が大衆的な物語によつてあらわされているのが、この映畫の特長である。
テクニカラアの使用法が巧妙たのも、十分觀客の興味をひく。地上場面の美しいテクニカラアと天國と單色とが、二つの對照によつて面白い効果を出している。また演出にもトツクを使つて、興味とユウモアを生み出し、まじめな外形の下にほほえましい笑いが多くふくまれている。
出演者はレイモンド・マッツンイとデヴイツト・ニイヴエンのほか、日本にはなじみの少い人たちだが、いずれも演技力のすぐれていることが何よりの强味である。
戰時中の作品だけに、諷刺を通じてイギリスとアメリカ兩國の提携が强調され、それは戰爭をそのままに賛美を持つている上に、色彩その他の技術も、とうてい戰爭中に撮影を開始した映画とは思えないほど立派な。裝置のアルプレット・ユンゲ、音樂のアラン・グレイ、その他スクツフに一流を揃えた堂々たる大作である。
（24・25日　磐城座）

## 天氣概況

（本日）北のち南寄りの風、むしあつく始めの中霧がかゝつていますが間もなく晴れて来ましょう

## 魚菜市況 21

『小名浜中央青果市場』
（賣位單位御）
なす三五―六五、なた豆三〇―七一、きうり四〇―七〇、じやが薯二五―三五、トマト三〇―七〇、すいか五五、玉ねぎ三五―四〇、かぼちや二八―五〇、ニラ（一根）二五〇、大根六〇、根しうが六〇〇、キヤベシ五〇―五三

磐城日日
本紙は自由に讀賣できます
購讀希望のお方は最寄りの支局又は本社へお申込み下さい
磐城日日新聞社

## 傳說を訪ねて
### "信夫文字摺"
たかき・きよし

小倉百人一首にある河原左大臣源融が詠んだみちのくの信夫文字ずり誰故に　乱れそめにし我れならなくに
で知らるる文字摺石は福島市の東北郊保原街道の傍らにあつて俗に文字摺り觀音と呼ばれる堂の境内にある。觀音堂のある丘の下が境内になつており、そこに巨大な圓形の花崗の自然石が柵をめぐらされているのがそれで、前方には芭蕉の句
早苗取る手もとや　昔しのぶずり
があり觀音堂前に源融の歌碑がある、この石は諸國里人談に
文字摺石は陸奥國信夫郡にあり桑折より半里ばかり笹黒川の先にあり長さ一丈二尺、幅六尺ばかりの石の表は土に付き裏の方上にあらわる、むかしはこの石の上に忍草を布きて衣をおほいて上よりこれを叩くに、忍の紋衣に移れり、是れ當所の名産として上古任國の人々、都への土産としてはだ殊走しけるとなり髪を乱したるように歌をすりたるさま乱れそめにしとはよめりとそとあり又一說によるとこの石の平らな面にもぢりのような紋様があるのでこれに山藍で布を紋様にすり出しこれを名産として都へ送り年貢として朝廷へ奉つたが、それは天智天皇の御代からであつたといわれ當時の粋人在原業平朝臣はその布で仕立てた衣を着て得意がつていたという
この文字摺石には曾我兄弟に關聯して人に知られる大磯の虎御前の哀れな物語がありそれについては信達一統志に次のようなことが書いてある
曾我十郎祐成と二世を語らつた長が女、虎女は鎌倉時代建久年間祐成が父の仇を報じて後死んだことを知つて悲歎に暮れたがこの石の話を傳え聞いてせめて彼の姿だけでも見ようと思つてこの地を訪ね麥の寄葉を採つて石の面を幾回か擦つたけれど思う十郎の姿は見せられるべくもなかつた虎女は詮方なく山を南へ少し下つて行き咽の渇くままに小さな水溜りを見つけた、さしていたかんざしを抜いて堀つたところ祐成の容姿が忽然と水面に表われたので躍喜して手にとろうとすると消え失せて再び見られなかつた、彼女はいたく無情を感じ髪を下して菩提の道に入つたと云うなおそのあたりに虎女清水というのがあると書いてある
〃

## 各國の名作小說を探る（七）
### 〃大地〃
パール・バック作
アメリカの巻

中國に取材した女流作家パールバックの名前は余りにも有名である、其の出世作大地は中國農民の苦斗の生涯を描き、その子供達の世代を扱つた、「息子たち」孫の世代を書いた「分裂せる家」とともに三部作となつた雄篇である
×　×
主人公王龍は貧農の子供に生れ、勞苦してようやく一人立ちが出來るようになり嫁をもらう事になるが特別に資産もないので大地主黄家から奴隷の一人を貰い受ける事になる、その奴隷は阿蘭と言い口が大きく目は小さく獅子鼻をしたいたつて醜い女であつたが王龍は妻を持ち女を知る事が出來ず何の不平ももたない、阿蘭も顔がみにくいために皆からなぶりものにされて仂いていた女だけに人並みに妻にされた事がやはり嬉しいらしくまるで大地のように無表情に夫の言にも口數少く答えるだけで骨身をおしまずせつせと働くのだつた、彼女はやがて姙娠するが子供が生れる間際までただ默々とし働き犬のように簡單に子供を生み落すと一人でその處置をすませるこうして夫婦共稼ぎで眞黒になつて仂いたためはアメリカに留學して新しいインテリとなりついに父が仇敵とする革命軍に投じる、こうして王龍親子三代にわたる興隆と分裂の過程が嚴選たる大陸と激動する中國社會を背景として大きなスケールで描き出されている
（24・25日　磐城座）

内科　小兒科
堀進醫院
醫師　堀越常雄
小名浜町横町
電話三七三番

移轉御通知
弊店兼ねて植田町裏町通りにて御不便を掛けて居りましたが今般左記場所に移轉營業を開始致しました何卒旧に倍し御引立の程を御願い申上げます
◇移轉先　植田町國道通り（鮫川橋際）
日本石油　株式会社特約店
カルテックス
株式会社　關彰商店植田支店
電二六一・三一七番
需要者各位

髪かたち……とか
あなたのお人柄が髪のつくりで偲ばれるというもの
開店当初より技術に好評をいただいております
コールドパーマ　ウォームパーマ　本田美容室
小名浜町（新米旅館横丁）

講和を控えて祝旗の御用意
商事　日進
平市田町並木通り　旧署前通り

「四月夜」のあの感動をいま一度！
吹雪
20日―22日ナイトショウ
夜九時五〇分上映
大人四〇円
田中絹代
三益愛子　三澤晶子　白鳥みづえ
キャスト
20―23日　磐城座

御洋文洋服と毛織服地の店
大洋服店
小名浜町本町通